

ピープルズ・ホープ・ジャパン
2011年度 事業計画

1. タイ支援 (総事業費 4355 万円)

① エイズ予防教育支援 (自主事業および冠事業)

2010 年度同様の活動方法で、その教育対象範囲を低年齢層へ拡大するとともに、チェンマイ県のパヤップ大学、チェンマイ大学以外の大学に拡大し、ピア教育者による教育を実施し、学生自らの提案でプログラムを推進できるような体制を作っていきます。

② 子宮頸がん予防教育支援(乳がん教育を含む) (自主事業および冠事業)

チェンマイ県メリンおよびメタン地区にて、2007年より3年計画で進めているプログラムは今年10月で終了します。引き続き、外務省の補助金により別の地区で、乳がんも追加した3年間のプログラムを開始します。4月に寄贈いただいたミニバスを検診車として有効に利用していきます。

③ HOPE パートナー教育支援 (指定基金及び自主事業)

1990 年以来継続しているプログラムで、個人のみならず、企業のサポートも得て、教育面での充実を図り、PHJの長期プログラムとして継続していきます。

④ 小児先天性心臓病手術支援 (冠事業)

今年度も昨年に引き続き武蔵野市あるいは企業からの支援のもと、子ども達の心臓病手術支援をおこないます。まだ手術待ち患者リストには250名近くの名前があります。

2. インドネシア支援 (総事業費 2011 万円)

① バンタン州地域保健医療システム強化事業 (自主および冠事業)

西ジャワのバンタン州セラン県で、MDGs 目標でもある安全な出産と子供の健康な発育を目指し、村レベルの診療所を中心とした地域医療連携システム強化事業を引き続き実施します。継続的な教育を受けた助産師が最大限の医療サービスを提供できる診療所(Poskesdes)の建設支援と、妊産婦・女性への保健啓蒙教育を継続実施します。「栄養改善活動」では、栄養給食センターを建設して食育に重点を置いた啓蒙教育と地元食材を活用したクッキング教室を本格展開すると共に、食材確保のため実験的な菜園開発にも着手します。

② 水事業 (自主および冠事業)

母子健康プログラムの事業実施地には上水道設備はなく、生活水に使用される井戸水や雨水の水質はよくありません。診療所での安全な水確保のために、昨年度の掘削経験を活かした事業を引き続き実施する計画です。

③ 感染症予防事業 (自主事業)

2008 年度からバリ州での鳥インフルエンザ感染予防啓蒙教育事業を実施し体制の整備にも成果を挙げました。当地ではデング熱等の感染症発生も多く、特に狂犬病の発生率が高く州保健局から狂犬病ワクチン不足への支援要請もあり、PHJこれに応える感染症の予防体制整備を支援します。

④ その他事業

イ. 画像診断技術支援 (自主事業)

インドネシア・ギアニア病院の医師・技師の画像診断技術を、日本から派遣する技師によりブラッシュアップする事業を継続実施します。今年度は教育対象者を増加、かつ教育日数も増やします。

ロ. 口腔衛生予防教育支援 (自主事業)

今年度も東バリ地区の口腔衛生予防教育専門家を対象にした小規模歯科技術教育セミナーを開催します。

3. カンボジア支援(母子保健改善プログラム) (総事業費 1785 万円)

① 母子保健改善プロジェクト (日本 NGO 連携無償資金協力資金と冠事業資金、自主財源)

この事業は、2007 年末に終了した「保健センター機能強化プロジェクト」の経験を活かし、2008 年 1 月に新規事業として立ち上がりました。今年度は、事業最終年となり、事業目標の達成と事業終了時評価に注力する予定です。

② 助産師トレーニング (冠事業資金と自主財源)

2007 年度よりプレイベン州で、地域の母子保健の鍵を握る保健センター助産師が、適切な助産サービスに必要な技能を修得することを目標に実践的トレーニングを実施しています。昨年度までに 22 名の助産師のトレーニングを修了し、技能向上はもちろん、助産数も増加するなど成果を上げ、州保健局からも高く評価されています。今年度は、あと 2 名の助産師を対象にトレーニングを計画しています。

以上

2011年度 予算 (2010.7.1 ~ 2011.6.30)

(海外分を含む)

(単位 円)

科 目	2010年度		2011年度
	予算	決算	予算
I. 収入の部			
1. 現金寄付	85,300,000	78,342,446	74,420,000 ◯
法人	66,000,000	57,155,331	58,120,000
個人	8,500,000	8,291,220	8,500,000
パートナー	2,300,000	2,427,000	2,300,000
一時寄付	8,500,000	10,468,895	5,500,000
2. 商品寄付		3,136,448	15,000,000 ◯
3. 公的補助金	12,400,000	7,909,151	14,650,000 ◯
4. 預金利息		130,407	
当期収入(現金)	97,700,000	86,382,004	89,070,000
当期収入(商品)		3,136,448	15,000,000
当期収入合計(A)	97,700,000	89,518,452	104,070,000
前期繰越(現金)	74,231,842	74,231,842	47,309,208
" (商品)		0	
収入合計(B)	171,931,842	163,750,294	151,379,208
II. 支出の部			
1. 事業費	93,930,000 (79.3%)	92,366,109 (79.3%)	81,510,000 (78.4%)
現金	93,930,000	86,811,366	66,510,000
為替換算差		2,418,295	
商品	0	3,136,448	15,000,000
2. 募金活動費	16,000,000 (13.5%)	15,396,605 (13.2%)	14,500,000 (13.9%)
人件費	9,000,000	8,590,000	7,500,000
経費	7,000,000	6,806,605	7,000,000
3. 管理費	8,500,000 (7.2%)	8,678,372 (7.5%)	8,000,000 (7.7%)
人件費	2,500,000	2,160,000	2,000,000
経費	6,000,000	6,518,372	6,000,000
支出合計(C)	118,430,000 (100%)	116,441,086 (100%)	104,010,000 (100%)
現金	118,430,000	113,304,638	89,010,000
商品	0	3,136,448	15,000,000
III. 次期繰越(B-C)	53,501,842	47,309,208	47,369,208
1. 現金	53,501,842	47,309,208	47,369,208
2. 商品(在庫)	0	0	0